

に音は
つはせ40
TR

タワレコ企画「未来ノ和モノ～JAPANESE FUTURE GROOVE～」

第16弾にOvallが決定

特集ページを掲載したフリーペーパー配布。直筆サイン入りポスターをプレゼント。

PRESS RELEASE

タワーレコードでは、世代や国境を超えて愛される日本国内の注目アーティストを紹介する独自企画「未来ノ和モノ～JAPANESE FUTURE GROOVE～」キャンペーンの第16弾に、12月4日（水）にニュー・アルバム『Ovall』をリリースするOvallが決定、タワレコ全店で大プッシュしていきます。

今回のキャンペーンでは、Ovallがタワレコ初のアナログ専門店 TOWER VINYL SHINJUKU 店内で撮り下ろした「未来ノ和モノ」コラボポスターを制作。このポスターを12月3日（火）よりタワーレコード店頭で掲出し、さらにニュー・アルバム『Ovall』をご購入いただいた方の中から抽選でOvallのメンバー直筆サイン入りの同ポスターを差し上げます。

また、Ovallを表紙や中面で特集したフリーペーパーの配布や、タワーレコードオリジナル特典「未来ノ和モノ」ポスター絵柄の応募抽選付ポストカードの先着プレゼントなど、世代や国境を超えて愛される日本国内の注目アーティストを紹介する「未来ノ和モノ～JAPANESE FUTURE GROOVE～」を通じ、Ovallをタワーレコード全店で大プッシュしていきます。

タワーレコード オンライン 「未来ノ和モノ」 特集ページ

<https://tower.jp/site/series/mirainowamono>

「未来ノ和モノ」コラボポスターOvall

◆ 「未来ノ和モノ」第16弾キャンペーンOvall◆

- ① 「未来ノ和モノ」コラボポスター掲出
- ② 「未来ノ和モノ」フリーペーパーOvall特集
- ③ 抽選でOvallメンバー直筆サイン入り「未来ノ和モノ」コラボポスターをプレゼント

詳細は次項へ。

①「未来ノ和モノ」コラボポスター掲出

掲出店舗：タワーレコード、TOWERmini 全店（全国 75 店舗）

※TOWERmini もりのみやキューズモール店を除く。

掲出期間：12月3日（火）～12月16日（月）

②「未来ノ和モノ」フリーペーパー **Ovall** 特集

配布店舗：タワーレコード、TOWERmini 全店（全国 75 店舗）

※TOWERmini もりのみやキューズモール店を除く。

配布開始日：12月3日（火）先着でのお渡しにて、なくなり次第終了。

※本誌面では、タワーレコードの音楽レビューサイト「Mikiki」によるインタビュー（ダイジェスト版）も掲載。※本誌掲載のインタビュー完全版は、同日より「Mikiki」にて掲載。

Mikiki URL : <http://mikiki.tokyo.jp/>



Mikiki QR コード

③抽選で **Ovall** メンバー直筆サイン入り「未来ノ和モノ」コラボポスターをプレゼント

ニュー・アルバム『Ovall』（OPCA-1042/OPCA-1043）をタワーレコードおよび TOWERmini 全店、タワーレコード オンラインにてご購入いただいた方に **Ovall** メンバー直筆サイン入り「未来ノ和モノ」コラボポスターが抽選で当たる応募抽選付ポストカードを先着で差し上げます。

応募〆切：2020年1月5日（月）

※PC・スマートフォンからのご応募が必須です。

※ご応募にはタワーレコードメンバーズへの登録およびレシート番号の入力が必要です。

◆対象作品◆

アーティスト : Ovall

タイトル : Ovall

発売日 : 12月4日（水）

価格 : 限定盤 3,000円+税、通常盤 2,500円+税

品番 : 限定盤 OPCA-1043、通常盤 OPCA-1042

レーベル : origami PRODUCTIONS



◆Ovallプロフィール◆



※写真左から右へ。

Shingo Suzuki (ベーシスト/プロデューサー/トラックメイカー)

関口シンゴ (ギタリスト/コンポーザー/プロデューサー)

mabanua (ドラマー/プロデューサー/シンガー)

メンバー全員がソロアーティスト/ミュージシャン/プロデューサーとしても活動するマルチプレイヤー集団。

2006年から現メンバーでの活動を本格化、現在に至るまでジャンルよりもミュージシャンシップを軸に置く姿勢を貫く。

ジャズ、ソウル、ヒップホップ、ロックを同列に並べ、生演奏もサンプリングもシームレスに往復し、楢円(オーバル)のグルーヴの中に音を投げ込む。その斬新なスタイルと唯一無二のサウンドは徐々に時代を吸い寄せ、国内外の映像作家、映画監督、そして様々なアーティストからプロデュースやコラボレーションの依頼が殺到。しかし、ソロ活動が多忙を極めたことが諸刃の剣となり2013年にバンド活動を休止、それぞれの表現を追い求め始める。しかし「この3人ならではのアンサンブルが聴きたい」という要望が絶えず、メンバーもその思いに応える形で、4年の歳月を経て2017年に再始動。直後よりFUJI ROCKなど国内の大型フェスに出演、そして世界中のアーティストとのコラボレーションや海外でのライブツアーも活発に行う。

ソロ活動で培ったスキルやノウハウをお互いに持ち寄り、今日もバンドは楢円を描きながら転がり続ける。